



2026年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年10月1日

上場会社名 日本フィルコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 5942

URL <https://www.filcon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 名倉 宏之

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理・

(氏名) 齋藤 芳治

(TEL) 042-377-5711

経営企画管掌

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年11月期第3四半期の連結業績 (2025年12月1日～2026年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第3四半期	21,654	7.6	1,426	158.3	1,659	137.7	971	56.8
2025年11月期第3四半期	20,116	△7.4	552	△26.6	697	△25.2	620	△15.2

(注) 包括利益 2026年11月期第3四半期 1,917百万円(94.9%) 2025年11月期第3四半期 984百万円(△6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第3四半期	50.37	—
2025年11月期第3四半期	32.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期第3四半期	43,918	23,660	52.9
2025年11月期	42,957	22,552	51.6

(参考) 自己資本 2026年11月期第3四半期 23,211百万円 2025年11月期 22,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2026年11月期	—	14.00	—		
2026年11月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年11月期の連結業績予想 (2025年12月1日～2026年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	4.2	1,700	154.5	1,950	106.6	1,150	—	59.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年11月期3Q	22,167,211株	2025年11月期	22,167,211株
② 期末自己株式数	2026年11月期3Q	3,096,612株	2025年11月期	2,762,295株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年11月期3Q	19,296,222株	2025年11月期3Q	19,373,091株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式(2026年11月期第3四半期332,100株、2025年11月期95,800株)を含めております。また、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に緩やかな回復基調となっている一方で、中東情勢や金融資本市場の変動の影響等を注視する状況が続いております。

このような状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は21,654百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は1,426百万円（前年同期比158.3%増）、経常利益は1,659百万円（前年同期比137.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は971百万円（前年同期比56.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①産業用機能フィルター・コンベア事業

産業用機能フィルター・コンベア事業は、以下の分野で構成されております。

製紙製品分野	紙を抄くために使われる網(ワイヤー)の製造・販売
産業用コンベヤーベルト・フィルター分野	「ふるい分け」・「ろ過」・「搬送」用の工業用金網の製造・販売

製紙製品分野では、国内は紙の需要が減少する中、引き続き製紙会社の生産能力削減の動きが続いております。海外は印刷用紙においては需要減少が継続している一方で、板紙や衛生紙、不織布などの需要は堅調であります。このような状況下、海外は北米、欧州にて不織布を中心として販売が伸びた一方で、国内販売は減少したため、売上高は前年同期と比べ減少いたしました。

産業用コンベヤーベルト・フィルター分野では、主に中国市場において食品業界向けのコンベヤーベルトの販売が増加したことと、オーストラリアの子会社において為替換算レートが円安に推移したことなどより、売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は15,434百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は国内連結子会社において、退職金制度変更に伴い退職給付費用が減少したこともあり、1,048百万円（前年同期比44.0%増）となりました。

②電子部材・フォトマスク事業

電子部材・フォトマスク事業は、以下の分野で構成されております。

エッチング加工製品分野	金属材料・複合フィルム材料をエッチング加工した製品の製造・販売
フォトマスク製品分野	半導体・ディスプレイ・プリント基板・MEMSなどを製造するときに使用されるツールで、パターンニングの原版となるフォトマスクの製造・販売

電子部品業界は、AIデータセンター関連投資や通信インフラ高速化を背景として需要は旺盛であります。

そのような状況下、主に通信デバイス向け製品の販売が好調であり、エッチング加工製品分野、フォトマスク製品分野ともに売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は3,699百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益は売上高増加に加え、前期末に実施した減損損失の計上により減価償却費が減少したこともあり、812百万円（前年同期比230.9%増）となりました。

③環境・水処理関連事業

環境・水処理関連事業は、プール並びにろ過装置の設計・販売、天然ガスパイプラインの腐食・ガス漏れを防ぐ絶縁継手の販売などを行っております。

前期まで受注を控えていた大型案件工事が進行した結果、当セグメントの外部顧客への売上高は1,746百万円（前年同期比22.9%増）、営業利益は82百万円（前年同期営業損失36百万円）となりました。

④不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、当社が保有する不動産を店舗、マンション、駐車場等として賃貸しております。

既存の賃貸物件が順調に稼働した結果、当セグメントの外部顧客への売上高は774百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は580百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

（注）各セグメントの営業利益の合計額と連結業績における営業利益との差異1,098百万円（前年同期比13.3%増）は、主として各セグメントに配分していない全社費用であります。

（2）当四半期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べ102百万円減少し、21,340百万円となりました。これは主として、商品及び製品が308百万円、原材料及び貯蔵品が256百万円それぞれ増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が715百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,064百万円増加し、22,578百万円となりました。これは主として、土地が223百万円、投資有価証券が472百万円、投資その他の資産のその他に含まれる退職給付に係る資産が189百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ961百万円増加し、43,918百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,102百万円減少し、13,674百万円となりました。これは主として、短期借入金が556百万円、流動負債その他に含まれる未払金が604百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ955百万円増加し、6,583百万円となりました。これは主として、長期借入金664百万円、固定負債その他に含まれる繰延税金負債が242百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ146百万円減少し、20,257百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,107百万円増加し、23,660百万円となりました。これは主として、為替換算調整勘定が651百万円、利益剰余金が427百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年11月期の連結業績予想につきましては、2026年7月1日公表の業績予想から変更しております。なお、詳細につきましては、本日公表いたしました「2026年11月期通期連結業績予想の再修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,189,653	5,317,595
受取手形、売掛金及び契約資産	8,559,956	7,843,959
商品及び製品	3,669,330	3,977,803
仕掛品	1,441,229	1,493,510
原材料及び貯蔵品	1,892,069	2,148,942
その他	774,151	655,210
貸倒引当金	△83,110	△96,557
流動資産合計	21,443,279	21,340,464
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,534,918	5,518,563
機械装置及び運搬具（純額）	3,283,792	3,253,113
土地	4,563,191	4,786,695
その他（純額）	656,877	805,855
有形固定資産合計	14,038,780	14,364,227
無形固定資産		
のれん	176,219	149,103
その他	212,421	196,042
無形固定資産合計	388,640	345,145
投資その他の資産		
投資有価証券	3,196,345	3,668,672
リース投資資産	340,540	325,147
その他	3,553,909	3,879,339
貸倒引当金	△4,402	△4,402
投資その他の資産合計	7,086,392	7,868,756
固定資産合計	21,513,813	22,578,129
資産合計	42,957,092	43,918,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,586,463	3,687,136
短期借入金	6,234,541	5,677,930
1年内返済予定の長期借入金	1,939,668	1,818,279
未払法人税等	101,187	231,133
賞与引当金	60,536	314,162
環境対策引当金	1,220	1,220
その他	2,853,230	1,944,610
流動負債合計	14,776,847	13,674,473
固定負債		
長期借入金	3,425,760	4,090,750
退職給付に係る負債	234,898	271,263
長期預り敷金保証金	944,390	925,729
資産除去債務	111,630	111,711
その他	910,755	1,183,870
固定負債合計	5,627,434	6,583,325
負債合計	20,404,282	20,257,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,685,582	2,685,582
資本剰余金	1,782,749	1,786,879
利益剰余金	15,151,860	15,579,143
自己株式	△1,396,355	△1,634,108
株主資本合計	18,223,835	18,417,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	548,309	790,642
為替換算調整勘定	2,780,313	3,432,081
退職給付に係る調整累計額	631,646	571,037
その他の包括利益累計額合計	3,960,269	4,793,761
非支配株主持分	368,705	449,536
純資産合計	22,552,810	23,660,794
負債純資産合計	42,957,092	43,918,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
売上高	20,116,395	21,654,743
売上原価	13,083,886	13,558,471
売上総利益	7,032,508	8,096,271
販売費及び一般管理費	6,480,019	6,669,439
営業利益	552,488	1,426,832
営業外収益		
受取利息	8,192	10,757
受取配当金	41,637	55,981
持分法による投資利益	137,428	235,986
その他	146,939	203,958
営業外収益合計	334,197	506,683
営業外費用		
支払利息	107,771	154,606
その他	80,925	119,777
営業外費用合計	188,696	274,383
経常利益	697,990	1,659,132
特別利益		
固定資産売却益	281,669	—
関係会社株式売却益	208,137	—
持分変動利益	—	35,480
特別利益合計	489,807	35,480
特別損失		
減損損失	149,738	234,766
特別損失合計	149,738	234,766
税金等調整前四半期純利益	1,038,058	1,459,846
法人税等	375,459	427,631
四半期純利益	662,599	1,032,215
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,560	60,244
親会社株主に帰属する四半期純利益	620,039	971,970

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益	662,599	1,032,215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184,200	242,333
為替換算調整勘定	35,066	687,546
退職給付に係る調整額	△37,127	△60,829
持分法適用会社に対する持分相当額	139,426	16,535
その他の包括利益合計	321,565	885,585
四半期包括利益	984,164	1,917,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	961,037	1,805,463
非支配株主に係る四半期包括利益	23,127	112,337

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	14,601,389	3,320,269	1,193,396	—	19,115,054	—	19,115,054
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	227,946	—	227,946	—	227,946
顧客との契約から生じ る収益	14,601,389	3,320,269	1,421,343	—	19,343,001	—	19,343,001
その他の収益(注3)	—	—	—	773,393	773,393	—	773,393
外部顧客への売上高	14,601,389	3,320,269	1,421,343	773,393	20,116,395	—	20,116,395
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,491	18,453	9,000	28,944	△28,944	—
計	14,601,389	3,321,760	1,439,796	782,393	20,145,340	△28,944	20,116,395
セグメント利益又は損 失(△)	728,337	245,598	△36,284	584,231	1,521,882	△969,394	552,488

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△969,394千円は、内部取引にかかわる調整額△9,112千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△960,281千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメント及び各報告セグメントに配分していない全社資産セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにて149,663千円、各報告セグメントに配分していない全社資産にて75千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	15,434,069	3,699,544	1,122,059	—	20,255,673	—	20,255,673
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	624,877	—	624,877	—	624,877
顧客との契約から生じ る収益	15,434,069	3,699,544	1,746,936	—	20,880,551	—	20,880,551
その他の収益(注3)	—	—	—	774,192	774,192	—	774,192
外部顧客への売上高	15,434,069	3,699,544	1,746,936	774,192	21,654,743	—	21,654,743
セグメント間の内部 売上高又は振替高	727	2,758	7,395	9,270	20,150	△20,150	—
計	15,434,796	3,702,302	1,754,331	783,462	21,674,893	△20,150	21,654,743
セグメント利益	1,048,988	812,603	82,982	580,712	2,525,286	△1,098,453	1,426,832

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,098,453千円は、内部取引にかかわる調整額△17,289千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,081,164千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメント及び各報告セグメントに配分していない全社資産セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにて234,691千円、各報告セグメントに配分していない全社資産にて74千円であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	1,363,710千円	1,143,025千円
のれんの償却額	39,367千円	38,876千円